



支社側具体的な作業ダイヤ等は示さず

新潟県本は9月10日に、申1号・「柔軟な働き方に向けた長岡統括センターの体制見直しについて」に対する説明申し入れ団体交渉に臨みました。

柔軟な働き方をこれまで以上に推進するため長岡統括センターフレックスタイム制適用拡大関係について

長岡統括センターの燕三条駅・浦佐駅・越後湯沢駅・長岡駅輸送室でフレックスタイム制適用の拡大を実施する理由を明らかにするよう求め、ライブレスを受けました。

新潟県本は9月10日に、申1号・「柔軟な働き方に向けた長岡統括センターの体制見直しについて」に対する説明申し入れの団体交渉を行いました。

交渉では支社側より、フレックスタイム制における働き方や勤務の取り扱いなどに対する考え方が示されました。

その一方で、作業ダイヤや鉄道オペレーションの内容などは、各職場で行われる説明会で明らかにするとし、具体的な回答は示されませんでした。

しかし実施実施日である10月1日が迫る中で、長岡駅輸送室ではコアタイムで働く社員だけでは対応

長岡駅輸送室における人員増を求め申し入れ

申4号「柔軟な働き方に向けた長岡統括センターの体制見直しについて」に対する申し入れ

新潟県本は9月10日に、申1号・「柔軟な働き方に向けた長岡統括センターの体制見直しについて」に対する説明申し入れの団体交渉を行いました。

交渉では支社側より、フレックスタイム制における働き方や勤務の取り扱いなどに対する考え方が示されました。

その一方で、作業ダイヤや鉄道オペレーションの内容などは、各職場で行われる説明会で明らかにするとし、具体的な回答は示されませんでした。

しかし実施実施日である10月1日が迫る中で、長岡駅輸送室ではコアタイムで働く社員だけでは対応



その上で、今回の拡大以降もフレックスタイム制適用の拡大は考えていくとしました。

輸送室の体制については、夜間は一人体制であり、フレキシブルタイムの社員がいないとしました。

異常時に対する考えを質すと、支社やユニットから派遣することも考えていて、一人では対応できない事象についてはフレキシブルタイムの社員をお願いしていくとの考えを示しました。

具体的な作業ダイヤについて質しましたが、各職場で検討中であり、9月17日～19日に職場で説明会を実施していくとして示

その上で、今回の拡大以降もフレックスタイム制適用の拡大は考えていくとしました。

輸送室の体制については、夜間は一人体制であり、フレキシブルタイムの社員がいないとしました。

異常時に対する考えを質すと、支社やユニットから派遣することも考えていて、一人では対応できない事象についてはフレキシブルタイムの社員をお願いをお願いしていくとの考えを示しました。

具体的な作業ダイヤについて質しましたが、各職場で検討中であり、9月17日～19日に職場で説明会を実施していくとして示

